## 白鍬塚山古墳(浦和市)





浦和市指定史跡

## 白鍬塚山古

昭和四十六年二月十二日指定

ある。 上となることが判明した。 その結果をもとに墳丘の規模を復元すると、径三〇以以 され、最大幅九江に及ぶ古墳の周堀の一部が確認された。 このうちの一基で、 白鍬地区の鴨川沿いの地域には、 現在残されている部分は径約十五以、高さ約三以で 昭和六十三年に古墳西側の部分で発掘調査が実施 現在も四基の古墳が残っている。白鍬塚山古墳は 墳丘は大きく削られてしまっている かつて多くの古墳が

らは小型の銅鏡も出土している。 の築造もこの時期と考えられる。 それらの埴輪は五世紀後半の特徴を持つことから、 この調査の際に、周堀の中から多くの埴輪が出土した。 また、西側の小古墳か 古墳

である。荒川下流域における古墳文化の成立過程を解明 五世紀後半の築造時期は、県南部ではかなり早い段階 白鍬塚山古墳は欠くことのできないものであ

平成十年三月

浦和市教育委員会 英

西側から見たところ/周堀の一部や小円墳が確認されたのは、このアパートの建設に関わる発掘調査の時であろうか

左手を見る/住宅に完全に囲まれてしまっている







## 参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/saitama\_sotuka/

http://paralleli.life.coocan.jp/kofunblog2/?p=1383

http://homepage3.nifty.com/kofun/kyuiruma/okubo/shirotsuka/index.html

http://www.city.saitama.jp/www/contents/1044582906255/index.html

http://kofunnomori.web.fc2.com/saitama/urawa/sira.htm

